

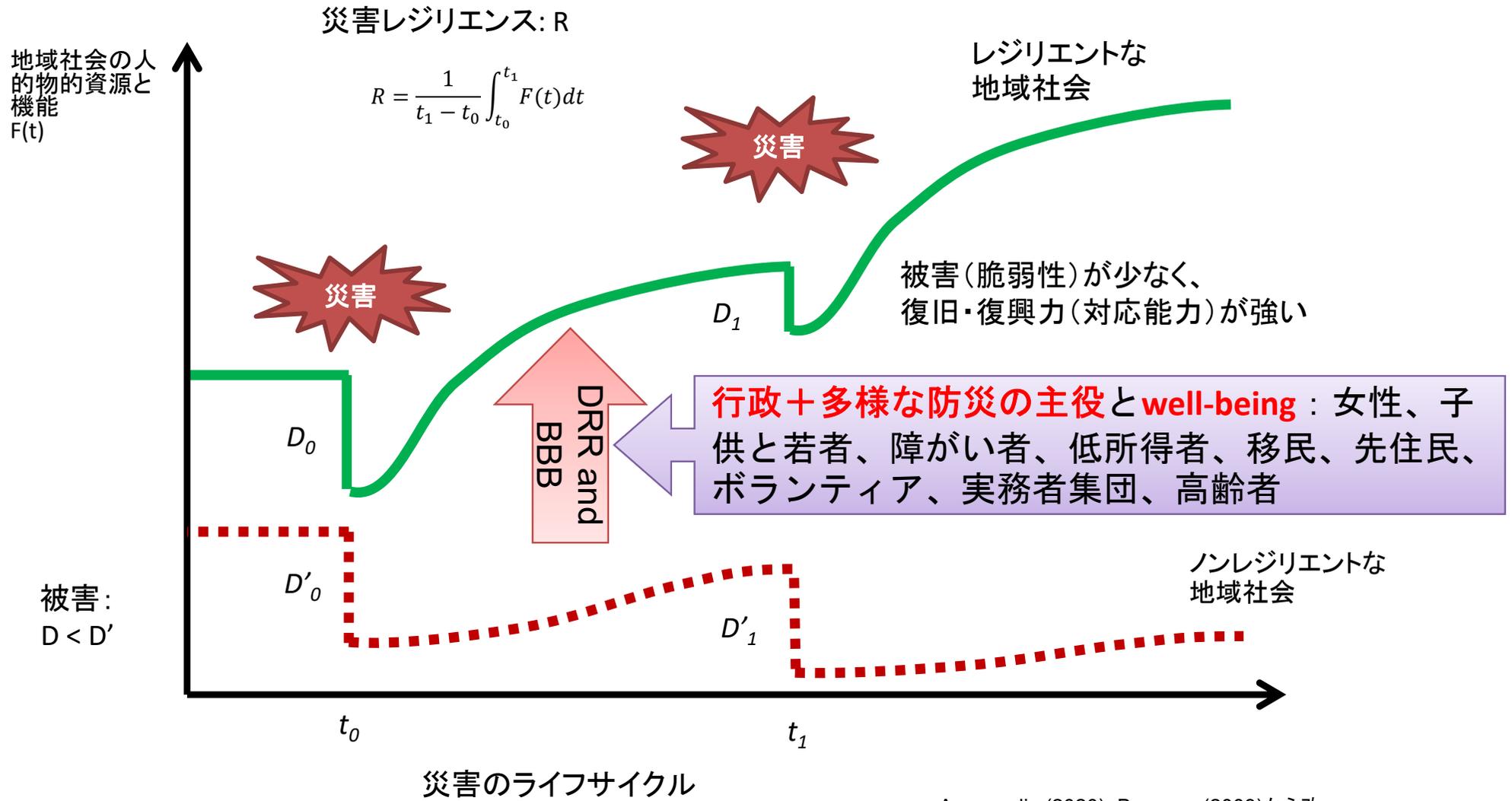
ヒューマン・レジリエンス研究領域とのコラボレーション

江川新一

東北大学 災害科学国際研究所
災害医療国際協力学



災害にレジリエントなひとづくり



Argyroudis (2020), Bruneau (2003)から改変

なぜこのようなことが起きたか？

雄勝病院、3階まで浸水
患者40/40人，医療従事者66/70人が死亡



石巻市立病院
患者120人、医療従事者250人が孤立

双葉病院

患者45/440人が移送中に死亡



福島第一原発



陸前高田病院

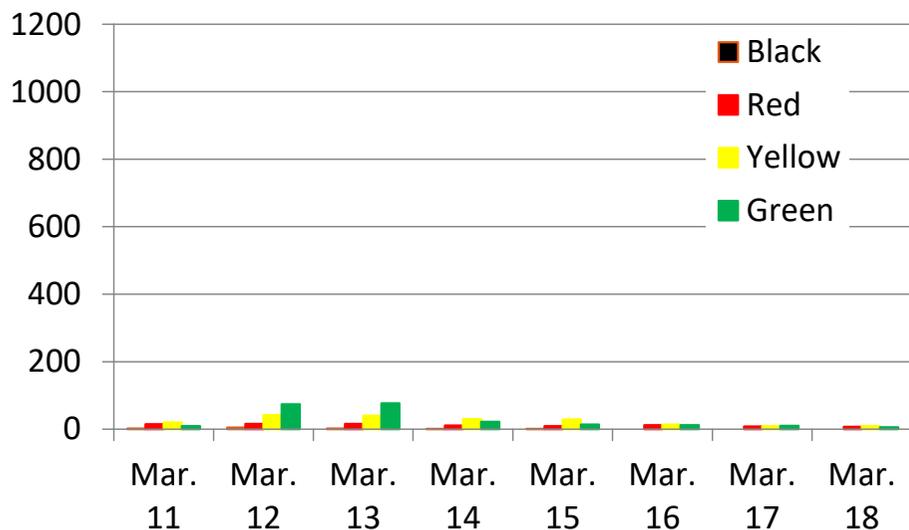
患者11/51人、医療従事者8/81人が死亡



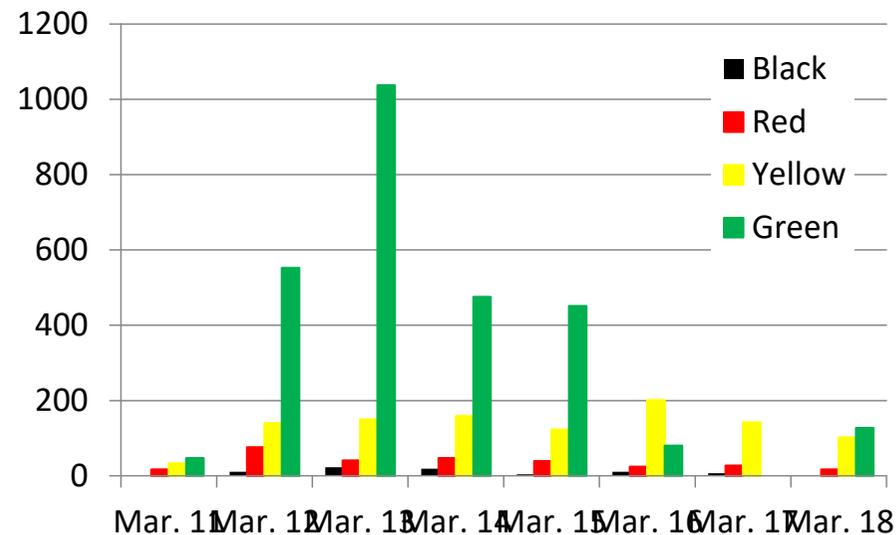
志津川病院

患者72/107人、医療従事者3人が死亡

需要と供給のミスマッチを解消できるか？



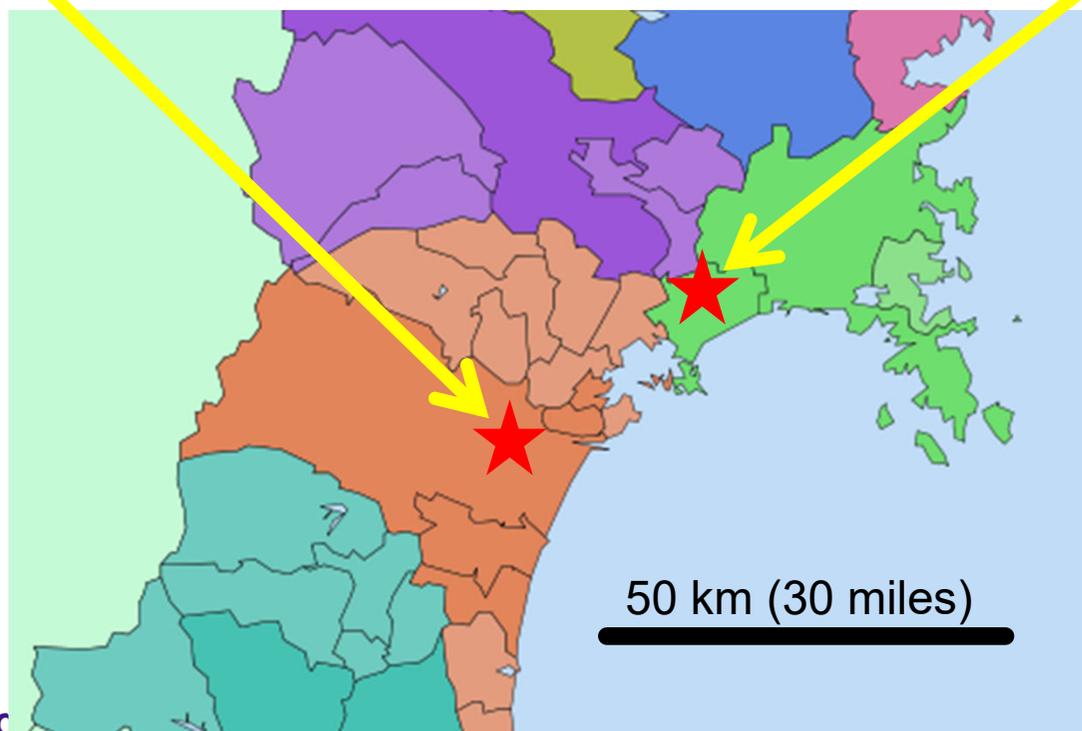
東北大学病院



石巻赤十字病院

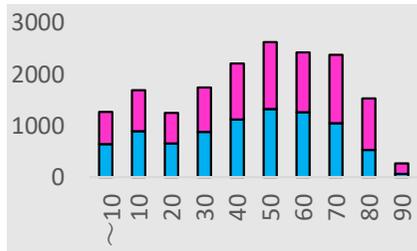
1199床
 医師数 >1,000
 看護師数 >2,000
 人口 120万人
 65歳以上 21%

452床
 医師数 50
 看護師数 300
 人口 25万人
 65歳以上 25%



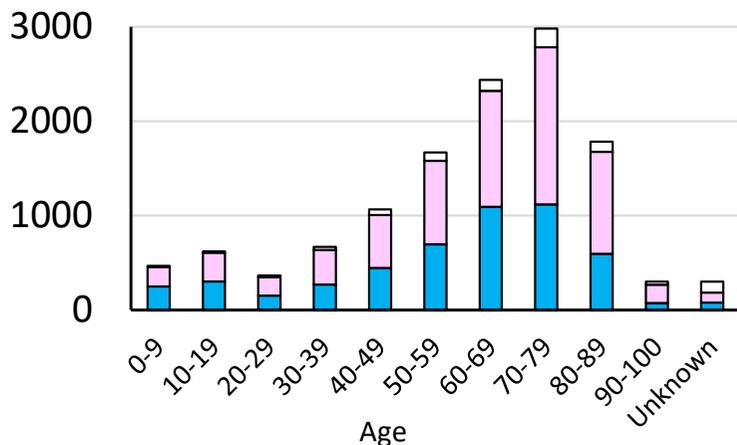
50 km (30 miles)

高齢化社会の変化する医療ニーズにどう対応するか

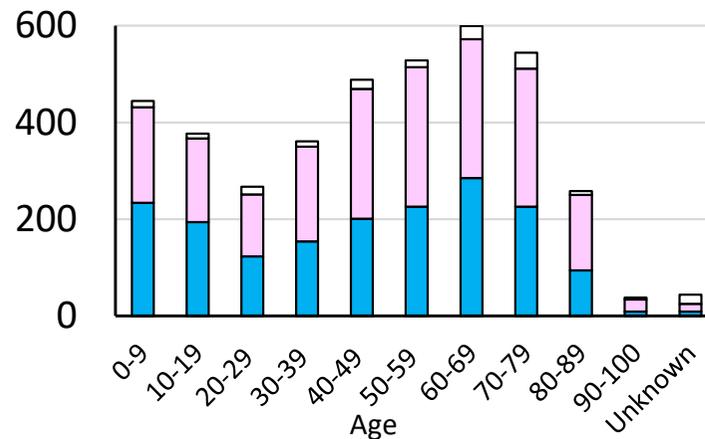


南三陸町震災前の人口

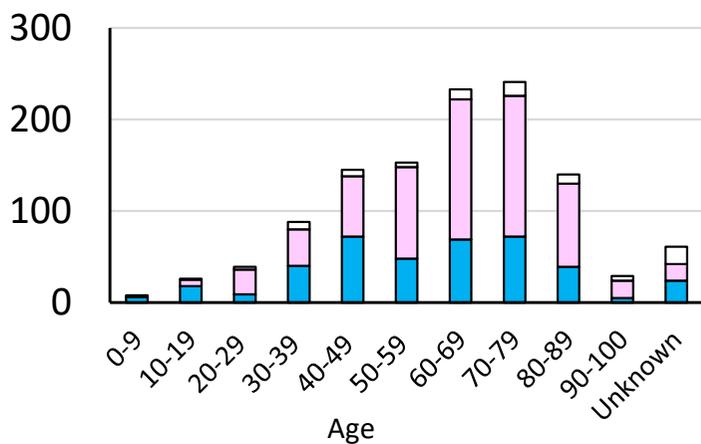
慢性疾患



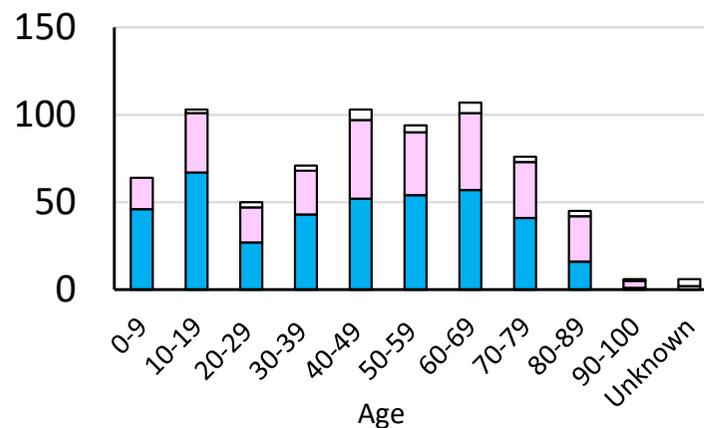
感染症



メンタルヘルス問題

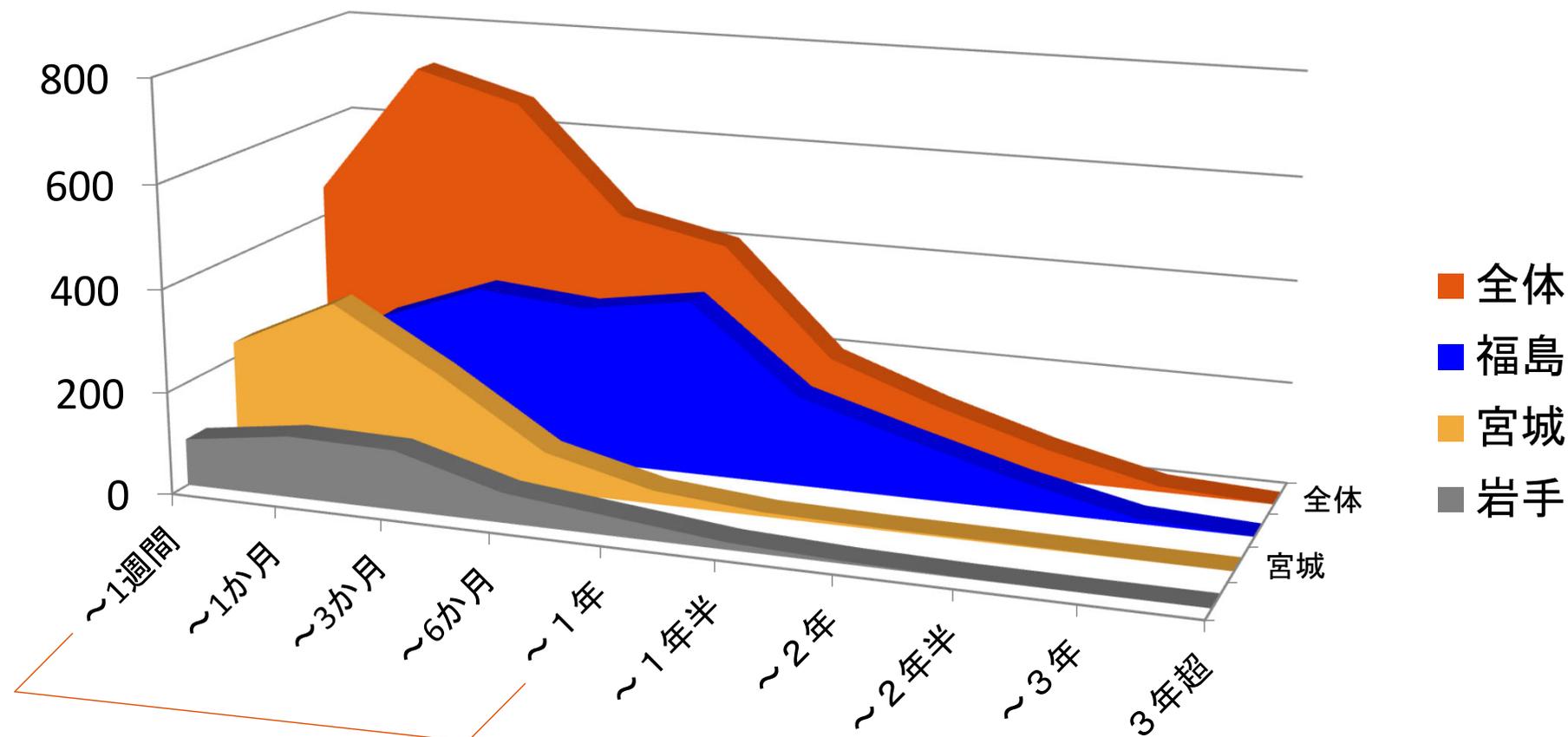


外傷



関連死を減らすにはどうしたらよいか

2014年3月31日現在 復興省
合計 3,089名



宮城・岩手では1-3か月をピーク
福島では2年目まで減少せず

多様な人々のwell-beingを守るための総合知

災害サイクルを通してレジリエントなひとづくり
ヒューマン・レジリエンス

デジタルツイン、他領域との共同研究への期待

- 災害から健康を守るエビデンスの集積
- 保健医療福祉に役立つハザードと曝露情報の共有
 - CBRNE（化学物質、病原体、放射線と核、爆発）を含む
 - リスクコミュニケーション
- 急性期災害保健医療コーディネート
 - 自宅避難者の健康
 - 保健医療施設の被害把握
- こころのケアと心的外傷後の回復・成長を支える共助・公助
- 普段から使用され、被災者を守る避難所
 - インフラ、情報、支援物資、復旧・復興への足掛かり

社会実装

- Universal Health Coverageと健康寿命の延伸
- レジリエントな病院をつくるBCP, BCM
- 災害保健医療人材育成
- 死生観・多様な価値観を活かす防災
- だれもが暮らしやすい地域社会にむけた提言